

**2021年度 共同利用採択課題一覧【特定共同研究(A)】**

No.	課題番号	付表の 番号	研究 代表者名	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
1	2021-A-01 (ERI_02)	-	安田 敦	-	東京大学 地 震研究所	企画部	マグマ溜まりの時間発展と噴火様式との関連性
2	2021-A-01 (ERI_12)	-	蔵下 英司	-	東京大学 地 震研究所	企画部	スロー地震モニタリングに基づく南海トラフ域の地震発生可能性評価手法に関する研究
3	2021-A-02	-	田中 聡	-	海洋研究開発 機構・海域地 震火山部門	清水 久芳	地球深部の構造とダイナミクス
4	2021-A-03	-	中東 和夫	-	東京海洋大 学・学術研究 院	篠原 雅尚	北部沖縄トラフの上部マントル構造
5	2021-A-04	A	平田 直	椎名 高裕	産業技術総合 研究所活断 層・火山研究 部門	長尾 大道	「次世代地震計測と最先端ベイズ統計学との融合によるインテリジェント地震波動解析」 多種多様な地震計測データ利用法とその検証
6	2021-A-04	B	平田 直	森川 耕輔	大阪大学・大 学院基礎工学 研究科	長尾 大道	「次世代地震計測と最先端ベイズ統計学との融合によるインテリジェント地震波動解析」 最先端ベイズ統計学に基づく地震波動解析アルゴリズムの構築
7	2021-A-04	C	平田 直	加納 将行	東北大学・大 学院理学研究 科	長尾 大道	「次世代地震計測と最先端ベイズ統計学との融合によるインテリジェント地震波動解析」 インテリジェント地震波動解析： 実データ応用実験とデータ同化法開発

**2021年度 共同利用継続実施課題一覧【特定共同研究(A)】**

No.	課題番号	付表の 番号	研究 代表者名	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
1	2020-A-01	ERI_02	安田 敦		東京大学・地 震研究所	安田 敦	マグマ溜まりの時間発展と噴火様式との関連性

No.	課題番号	付表の 番号	研究 代表者名	代表者名	所属機関	担当教員	研究課題
2	2020-A-01	KGSM0 1	八木原 寛		鹿児島大学・ 南西島弧地震 火山観測所	企画部	南西諸島北部域におけるプレート 間すべりの特性に関する地震・地 殻変動観測研究
3	2020-A-03	A0201	小原 一成	廣瀬 仁	神戸大学・都 市安全研究セ ンター	小原 一成	「スロー地震学」GNSSによる西 南日本のスロースリップイベント に伴う地殻変動の観測（豊後水道 周辺等）
4	2020-A-03	A0204	小原 一成	田部井 隆雄	高知大学・教 育研究部自然 科学系理工学 部門	小原 一成	「スロー地震学」GNSSによる西 南日本のスロースリップイベント に伴う地殻変動の観測(四国等)
5	2020-A-03	A0206	小原 一成	田中 愛幸	東京大学・理 学系研究科	小原 一成	「スロー地震学」 スロースリップイベントに関連し た地殻流体移動の検出
6	2020-A-04		中東 和夫		東京海洋大 学・学術研究 院	篠原 雅尚	北部沖縄トラフの上部マントル構 造
7	2020-A-05	A	平田 直	椎名 高裕	産業技術総合 研究所活断 層・火山研究 部門	長尾 大道	「次世代地震計測と最先端ベイズ 統計学との融合によるインテリ ジェント地震波動解析」 多種多様な地震計測データ利用法 とその検証
8	2020-A-05	B	平田 直	森川 耕輔	大阪大学・大 学院基礎工学 研究科	長尾 大道	「次世代地震計測と最先端ベイズ 統計学との融合によるインテリ ジェント地震波動解析」 最先端ベイズ統計学に基づく地震 波動解析アルゴリズムの構築
9	2020-A-05	C	平田 直	加納 将行	東北大学・大 学院理学研究 科	長尾 大道	「次世代地震計測と最先端ベイズ 統計学との融合によるインテリ ジェント地震波動解析」 インテリジェント地震波動解析： 実データ応用実験とデータ同化法 開発

※2020年度採択課題に限る特例措置として、新型コロナウイルス感染症による影響に伴い、研究の遂行に支障が出た課題について、2021年度への繰越・継続実施をお認めしています。

※現在の所属機関とは異なる可能性があります。